



7/15 平和への祈りを込めて

標茶町戦争犠牲者追悼式（同実行委員会主催）が、コンベンションホールういずで行われました。参列者は白い菊の花を祭壇に手向け、戦争で犠牲になった方の冥福を祈り、平和への誓いを新たにしました。



7/23 夢を乗せて出発進行

第28回子どもの夢を育てるまつり(同実行委員会主催)が駒ヶ丘公園内軍馬山特設会場で開催され、約800人が来場しました。ミニSL・ミニ消防車・ダンボール迷路などの体験コーナーのほか、当たりアヒル探しやペットボトルロケット飛ばし大会などのさまざまなイベントも行われました。また、会場では社会を明るくする運動と人権擁護委員による啓発活動も併せて行われました。



7/24 不審者から身を守るために

今年に入って町内で不審者による声かけ事案が増加していることを受けて、弟子屈警察署と標茶小学校の小学1年生は、町内の「子ども110番の家」と共同で、避難訓練を行いました。不審者に扮した警察官に声を掛けられた小学生たちは「助けて」と大きな声を出しながら、子ども110番の家へ駆け込みました。訓練の後、児童らは「周りの大人に大きな声で助けを求めろ」などのアドバイスを受けていました。



6/16~7/24 虫歯にならないように

町内保育園・幼稚園で歯磨き教室が行われました。今年から町内で活動するドタバター座の協力を得て、寸劇で楽しく虫歯予防を学んだ後、みんなで正しい歯磨きの仕方を練習しました。



7/13 思いやりの大切さを学びました

虹別小学校で釧路人権擁護委員協議会（小笠原寛会長）主催の人権教室が行われました。授業では手遊びや歌の合唱、ダイヤモンドランキング、人権カルタを行い、児童らは人を思いやる気持ちの大切さを学びました。

おめでとうございます

7/19



虹別小学校6年の本多佑士くんが第35回北海道小学生陸上競技大会（7月17日、室蘭市）にて走り高跳びで準優勝し、その報告に役場を訪れました。本多くんは「日頃の練習の成果を出せてよかった。秋にも大会があるので自己ベスト更新を目標に頑張りたいです」と語りました。

活躍が期待されます

7/13

全道中体連へ出場する標茶中学校、塘路中学校の生徒たちが役場を訪れました。選手たちはそれぞれ陸上、バドミントン、卓球、柔道に出場します。陸上男子800mに出場する村山巧馬君(標茶中3年)は「自分にとって中学生最後の大会になるので精いっぱい頑張りたい。今まで応援してくださった方々へ感謝の気持ちを込めて走りたい」と中学校生活最後の中体連に対する思いを語りました。



7/14

標茶空手スポーツ少年団清澄館の渡邊穂乃香さん(標茶中1年)は、北海道中学生空手道選手権大会(6月18日、北広島市)にて女子個人形で優勝し、全国中学生空手道選手権大会(8月19日、山梨県)へ出場を決め、その報告に役場を訪れました。渡邊さんは「自分の力を精いっぱい出し切りたい。目標は優勝です」と意気込みを語りました。



7/20

標茶柔道スポーツ少年団は4月29日、釧路市で行われた予選にて小学生の部と中学生女子の部で優勝、中学生男子の部で3位と好成績を収め、マルちゃん杯北海道少年柔道大会(7月23日、千歳市)へ出場を決め、その報告に役場を訪れました。大島宗高くん(標茶小6年)は「練習の成果を発揮できるよう頑張りたい」と意気込みを語りました。



7/26

平和な世界のために

原水爆禁止2017年世界大会(8月6~9日、長崎県)に参加する標茶高校3年の榊あみさんと虹別在住の鈴木実菜さん(写真右から2番目)が役場を訪れました。2人は「平和な世界づくりため多くのことを学びたい」と話しました。



7/27

根気よく続けることが大切です

釧路総合振興局と本町は「野生大麻ゼロ作戦」を実施し、野生大麻の除去作業を行いました。この日は3,325kgを駆除し、焼却処分されました。



ありがとうございます

7/15

多田塗装工業(多田征人代表取締役)の皆さんが地域貢献活動として、磯分内酪農センター駐車場のライン引きをしてくださいました。



7/20

標茶町土木建設業協会(尾崎幸晴会長)の皆さんが、バレーボール少年団「標茶アローズ」へボールなどを寄贈してくださいました。

